

図書館利用者と館長との懇談会 ～利用者からの意見等への回答(概要)～

【対応状況・凡例】

- ◎ すでに対応している項目
- 早急に対応を行う項目
- 施策・事業を実施していく中で取り組むまたは検討する項目
- 対応が困難な項目

番号	利用者からの意見・要望の概要	図書館の考え方	対応状況
1	子どもが遊べるコーナーがあると、子どもを遊ばせながら調べものができる。	南大泉図書館に子どもが遊べるコーナーを設置することは困難です。 南大泉図書館分室「こどもと本のひろば」には子どもが遊べるスペースがあります。図書館資料の予約もできますので、ご利用ください。	— ◎
2	展示は1回で終わらず、継続してほしい。	事業に合わせて、継続して展示を実施します。	□
3	調べもので活用できる資料の充実を望む。	事業との関連等を考慮し、資料収集に努めます。	□
4	カフェがあると良い。	現在の施設状況としては、対応は難しいです。	—
5	ブース（座席）が少ないので、増やして欲しい。	施設状況として閲覧席を増やすことは、難しいです。	—
6	わざわざ座って本を見るというより、立ったままでも本を開いて中身を確認できるスペースが欲しい。	より利用しやすい施設づくりを工夫・検討していきます。	□
7	利用者懇談会の実施について、出入り口等でお茶を飲みながらとりとめない話ができるような雰囲気なら、利用者がもっと意見を言いやすい。	利用者懇談会実施について、広く利用者の意見をいただけるように工夫していきます。	□

8	意見を言ってもどのように改善したのか示されない。（気づかないこともある）どのように解決・改善したのか意見を出した人に「見える」ようにしていただけると、意見を出す方も納得する。	今後利用者からいただいたご意見に対して、対応や改善等をお知らせできるよう努めます。	□
---	---	---	---

※練馬区立図書館全体に関する質問、意見等については、別項「図書館全体に関する意見、意見の概要」にまとめました。